

キャラクター名 Helen Ramos Gray(ヘレン・ラモス・グレー) プレイヤー名

種族	ナイトメア	種族特徴	異貌、弱点[水氷、銀+2]		
生まれ	参謀	性別	♂	年齢	17
冒険者Lv	9	経歴	決して叶わない願いがある		
経験点	390		有名人から褒められたことがある 規律に厳しい環境で育った		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能		Lv.	技能	Lv.
技	10	器用度	2	1		13	2	プリースト/融合神リルズ	9			
		敏捷度	2	1		13	2	レンジャー	1			
体	7	筋力	2	3		12	2	セージ	6			
		生命力	2	1		10	1	エンハンサー	5			
心	13	知力	11	10		34 + 2	6	ウォーリーダー	1			
		精神力	11	5		29	4					

戦闘特技		能力値	備考
鋭い目	2120 p		p
魔法拡大/数	1B39 p		p
魔法誘導	1B32 p		p
鷹の目	1B30 p		p
武器習熟A/スタッフ	1B31 p		p
MP軽減/プリースト	1B33 p		p
			p
			p
			p
			p

言語	会話	読文
エルフ語	○	○
交易共通語	○	○
神紀文明語		○
ドラゴン語	○	
汎用蛮族語	○	○
魔動機文明語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術	
オウルビジョン	
アンチボディ	
メディテーション	
ストロングブラット	
スフィンクスノレッジ	
モラル	
パラライズミスト	
軍師の知略	

技能	基本レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾	必要			
	ランク	筋力	回避力	防護点
鎧	ソフトレザー	7		3
盾				
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				
回避技能	合計値			0 3

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
マナスタッフ 魔力+1、魔法の武器	2H	3	1	2d+ 1	12	1	13											
				2d+														
				2d+														
				2d+														
				2d+														
				2d+														
				2d+														

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	13 m	39 m

回避	防護点
2d+ 0	3

HP
34

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
神聖魔法	9	16			

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 12	2d+ 7

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 10	2d+ 13

MP
58

装備品	説明
頭 差配の宝冠	
耳 バンダナ	
顔 DG:聖王の冠	
首 血水晶のチョーカー	
背中 ホーリーの部隊証	
右手 叡智の腕輪	
腰 軍事徽章	
足 聖印	
その他	

装備品	説明
左手 叡智の腕輪	

— その他メモ —

"竜の要塞"デュボール王国出身のナイトメア。あるエルフの貴族の両親の元で長男として生まれたが、代々由緒正しきエルフの家系をナイトメア如きに任せることは出来ないとい蹴される。しかし下手に始末しても両親の立場上問題となるため"鉄壁の城塞"レガリア王国へ引越す、両親が雇った使用人と共に"長女として"暮らすこととなった。けれど元の容姿が良かったためか、はたまた両親に命令されたかはわからないが使用人たちから酷い仕打ちを受ける。そんなことが長く続き、心を許せる相手はおらず生涯に意味はないと思っていたが神の声を聞き、それに従い心が折れきるまで人を愛そうと思いつつ耐えてきた。

様々な事情を聴き及んだ"鉄人"ザヴィーエ・ボアギュール率いる自衛団の強行突入によりヘレンは救出、保護される。最初は恩人であるザヴィーエ相手にも酷く怖がっていたが段々と触れていく内に自身の今までの過去や妖精たちのことを話せるようになるほどに回復した。自身がナイトメアだということ、そして過酷な境遇を聞いたにもかかわらずザヴィーエは高らかに微笑んだ。こんなに穢れた自身を真正面から評価してくれたことに心打たれた。それを境に何故かザヴィーエに会うたびに胸が痛み、頬が赤く染まり、まともにザヴィーエの顔を見れないようになった。変な考えがよぎる、・・・そうこの願いは叶わない。男である自身が恩人である彼に恋をしてしまった等ありえないのだと自

自動失敗
チェック
□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑱
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉙
□□□□㉚

